

栗東駅周辺のまちづくりと駅前公共用地の利活用について

本年度内に庁内横断的な体制を構築し、駅前公共用地を含む栗東駅周辺についてのまちづくりの基本方針（案）を検討

前回の ご意見

主要なご意見

- 駅前公共用地の利活用について、市としての考え方を整理し、提示するべきである。
- 公共用地だけでなく、駅前周辺全体を捉え、今後どうしていくべきかを考える必要がある。

市内部での これまでの 検討

駅前公共用地の位置づけ・ポテンシャル

- 一日平均1万2千人以上が利用する**栗東駅前にある貴重な市民共有の資産**であり、利活用方策が**駅周辺のまちづくりに大きな影響**を及ぼす。
- 立地ポテンシャルを活かして**最大の効用**が得られるよう確度の高い計画の下、**戦略的かつ着実な推進**に取り組む必要がある。

利活用方策の検討方針

- 駅前公共用地単体ではなく**栗東駅周辺の課題解決やまちづくりを検討**した上で、最善の利活用方策を検討する。

庁内に栗東駅周辺におけるまちづくりの課題を照会

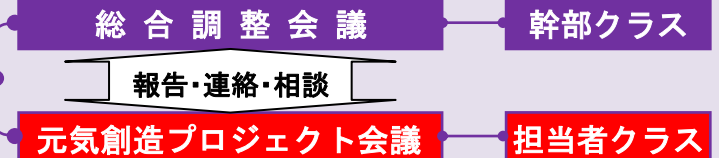
- 庁内に広く栗東駅周辺におけるまちづくりの課題を照会したところ、すぐにでも着手すべき事項から、市民と対話しながらじっくりと時間をかけて取り組むべきものまで、**多様かつ相互に関連する課題**が数多く抽出された。

庁内横断的な組織により、総合的検討・着実な推進体制を構築

- 駅前公共用地の**立地ポテンシャルを最大限に活用**し、栗東駅周辺のまちづくりの**課題解決と一体的・総合的に検討**し、できるところから**着実に実現**するため、**庁内横断的なプロジェクトチームを組織化**し、今年度内に栗東駅周辺まちづくり基本方針（案）を策定。

総合的な検討、着実な実現に向けた今後の庁内横断的な検討体制

体制



- ・「**元気創造プロジェクト会議**」と「**総合調整会議**」の二元体制
- ・実務クラスで現場レベルの情報を横断的に共有し、総合的にまちづくりを検討する「**元気総合プロジェクト会議**」（7部20課）
- ・幹部クラスで構成し、総合調整、意思決定を行う「**総合調整会議**」

検討の レベル

- 栗東駅周辺のまちづくりの指針
- 実現に向けた方策

- ・駅前公共用地の利活用を含む栗東駅周辺の多岐にわたる課題に効果的に対応していくためのまちづくりの**総合的な指針(案)**の立案
- ・ハード整備を含めて、すぐにでも着手すべきことから着実にまちづくりを推し進めていくため、将来像の実現に向けて**実施すべき方策**とその**優先順位**、取り組むべき施策に関する**国・県等の事業メニュー**の検討

検討の 進め方

- 年度内に「**栗東駅周辺まちづくり基本方針(案)**」を立案

- ・5回程度の元気創造プロジェクト会議と各課での検討、総合調整会議での審議を経て、「栗東駅周辺まちづくり基本方針(案)」（まちづくりの指針と実現方策）を立案し、検討会議に報告の予定

詳細は
「資料4」
参照